

令和8（2026）年度第80回記念栃木県芸術祭美術展審査結果（洋画部門）

○ 応募総数	197 点	[171 点]	
○ 入賞点数	10 点	[9 点]	
○ 入選点数	132 点	[123 点]	* [] 内は昨年度

【審査寸評】

昨年比26点増と大幅に増えた。特に高校生は19点増の32点で、そのうち27点が入賞・入選した。

全体的に抽象絵画は少なく、水彩画が増えたように感じた。特徴のある魅力的な作品が多く審査員を悩ませた。高校生がグランプリ・芸術祭賞を受賞したのは史上初めての快挙。

○芸術祭賞 「腹の蠢き」

様々な動物がいきいきと描かれると同時に、円形をうまく使って生命の循環が感じられる。自由な感性で独自の世界観を表現しており、そのテーマ性も高く評価された。

○第80回記念賞 「樹木の鼓動」

鉛筆を使った樹木の表現が巧みである。十字架がエネルギーを発しているように描かれ、平和と平等を象徴しているという。緊張感があり、画面から品格が感じられる優れた作品である。

○準芸術祭賞 「昔日の陽」

山間部の小学校の教室が描かれている。描写の中に暖かさが感じられ、静かな時間の流れを想起させる。丁寧に描き込まれていて素晴らしい作品といえる。

○準芸術祭賞 「黄昏（たそがれ）」

波打ち際の光のきらめきと空気感が巧みに描かれている。細やかな描写としっかりしたマチエールが魅力的な秀作である。

○栃木トヨタ自動車賞（U25賞） 「命の約束」

暖かな色調でいろいろな生き物を構成的に描いている。繊細なメロディを奏でているような面白さがある。

○ 芸術祭賞

わたなべ るる
渡辺 琉月

(宇都宮市)

はら うごめ
「腹の蠢き」

○ 第80回記念賞

おおもり りょう
大森 涼

(小山市)

じゅもく こうどう
「樹木の鼓動」

○ 準芸術祭賞

あべ よしはる
阿部 芳春

(日光市)

せきじつ ひ
「昔日の陽」

わたなべ てるお
渡邊 照夫

(芳賀町)

たそがれ
「黄昏（たそがれ）」

○ 栃木トヨタ自動車賞（U25賞）

うるしばら みゆう
漆原 光優

(那須塩原市)

いのち やくそく
「命の約束」

○ 芸術祭奨励賞

いぐち せつこ
井口 節子

(佐野市)

せきか
「石化」

たけうち みつえ
竹内 光江

(小山市)

うた
「譜」

やはば こ
矢幅 ツヤ子

(真岡市)

のきした たまねぎ
「軒下の玉葱」

いづか としお
飯塚 俊夫

(佐野市)

しょうねん き
「少年期」

もてぎ けいこ
茂木 桂子

(宇都宮市)

はおと
「シコルスキーの羽音」

令和8（2026）年度第80回記念栃木県芸術祭美術展審査結果（彫刻部門）

○ 応募総数	29 点	[19 点]	
○ 入賞点数	7 点	[4 点]	
○ 入選点数	21 点	[10 点]	* [] 内は昨年度

【審査寸評】

応募点数は29点。そのうち7点の作品が高校生であり、若い力が感じられた。

素材や技法にこだわった多様な作品が出品された。長い製作時間がかかる立体作品を創り上げるにはそれ相応に道具や技術を学ばなければならない。制作にあたり作品を発表する行為は鑑賞者に見てもらい作者の何らかの意図を感じるものと捉えたい。審査にあたってオリジナリティーや自らの考えなど作品に込められているかなどを中心に賞を選んだ。

大変残念ではあるが今回80回記念の芸術祭で芸術祭賞に選ばれる作品は該当なしになった。

○第80回記念賞 「青の内側」

鮮やかな青が目を惹きつける。豆粒程の球体と不安定な状態から有機的な生命を連想させる。斬新な発想と造形表現を評価したい。

○準芸術祭賞 「重たい雲」

自由に表現している。やわらかな局面をつなげ全体のフォルムも心地よい。テラコッタの着色もテーマにせまって美しい。造形を楽しむ姿勢が表れていて好感がもてる秀作である。

○準芸術祭賞 「森へ」

和紙の質感が森に住むキツネの生命力を投影している。確かな造形で全体のバランスが良く軽やかな量感がとても心地よい作品である。

○栃木トヨタ自動車賞（U25賞） 「ふんばって、頑張って、そのままで」

踏ん張る姿の犬は力強くで少しユーモラスな作品。造形的な緊張感とやや恥じらいを帯びた表情を有しているながら、素直に素材の木と向き合って表現している。

○ 芸術祭賞 該当無し

○ 第80回記念賞

ちょう あつし	(小山市)	あお うちがわ
長 睦		「青の内側」

○ 準芸術祭賞

ひやま じゅんいちろう	(那珂川町)	おも くも
桧山 純一郎		「重たい雲」
かくや ことね	(大田原市)	もり
角谷 琴音		「森へ」

○ 栃木トヨタ自動車賞（U25賞）

ほりの こうへい	(宇都宮市)	がんば
堀野 浩平		「ふんばって、頑張って、そのままで」

○ 芸術祭奨励賞

たまだ まり	(鹿沼市)	あか
玉田 真理		「明るいところへ」
ばん ひでまさ	(宇都宮市)	なんきよく
伴 秀政		かんしきち
まさだ のりこ	(那須烏山市)	しろ つき
正田 典子		「白い月」

令和8（2026）年度第80回記念栃木県芸術祭美術展審査結果（工芸部門）

○ 応募総数	79 点	[71 点]	
○ 入賞点数	12 点	[10 点]	
○ 入選点数	63 点	[53 点]	* [] 内は昨年度

【審査寸評】

本年度、応募点数が増え、かつバラエティー豊かな作品が多く、作家の熱量を感じた。表現したいものにより必要な大きさがあり、かつ自分だけの表現を進めて欲しい。素材・技法の習熟、そして、新しい表現に果敢に挑戦して欲しい。

○芸術祭賞 「花籃」

四ツ目底編を二枚合わせ、胴は静海編で編まれており立竹を二枚重ねている。赤の立竹の先をひねりうらの黒を見せて変化を持たせ、楽しい作品に仕上がっており、素晴らしい。

○第80回記念賞 「巨木の森」

樹の持つ力強い生命力が糸をより合わせる事で表現され、自然色が響き合う色彩で奥深さが感じられる。

○準芸術祭賞 「盛籃」

たばね編と鉄線編を合わせた底編で力竹にも変化をもたせ、2枚の編竹を良くまとめた素晴らしい作品。

○準芸術祭賞 「タモ玉杓摺り漆大皿」

木どりもまとまっていて、摺漆も美しくあがり良かった。

○栃木トヨタ自動車賞（U25賞） 「铸青铜盛器「水紋」」

蛸型鑄造技法によるやわらかな造形と、深く青い緑青色が調和している。水の波紋という一瞬の美を永遠のものとした。鑄金技法という難しい技法に高校生ながら初挑戦しみごとに自分の造形とした。瑞々しい感性の光る秀作である。

○ 芸術祭賞

たかはし さだお
高橋 定男 (大田原市)

はなかが
「花籃」

○ 第80回記念賞

かとう きょうこ
加藤 恭子 (高根沢町)

きよぼく もり
「巨木の森」

○ 準芸術祭賞

かつしろ しめお
勝城 七五男 (大田原市)
せきや てんしん
関谷 天真 (矢板市)

もりかご
「盛籃」
たまもくす うるしおおざら
「タモ玉杓摺り漆大皿」

○ 栃木トヨタ自動車賞（U25賞）

きつかわ ゆり
吉川 結梨 (宇都宮市)

ちゅうせいどうもりき すいもん
「铸青铜盛器「水紋」」

○ 芸術祭奨励賞

いなもり あさみ
稲盛 麻美 (茨城県)
たろう
ん太郎 (宇都宮市)
せきね しげお
関根 茂夫 (宇都宮市)
やなしま のりこ
梁島 紀子 (真岡市)
まつもと こうた
松本 昂大 (宇都宮市)
おおもり けんじ
大森 憲志 (宇都宮市)
ふせぎ かずこ
伏木 和子 (野木町)

かどう
「渦動」
うみ なか
「海の中へ」
い
「まっすぐに行け」
しんどうくろゆう ふたえてあぶり
「深銅黝釉 二重手焙」
しつひょう
「漆氷」
じくう
「時空のモザイク」

第80回記念栃木県芸術祭美術展洋画部門入選者一覧

氏名又は雅号	市町
武井 貴志	(宇都宮市)
阿部 拓実	(宇都宮市)
直井 理乃	(宇都宮市)
鶴見 久次	(宇都宮市)
小高 正一	(宇都宮市)
小川 真	(宇都宮市)
鈴木 兼一	(宇都宮市)
佐藤 典子	(宇都宮市)
かみむらみどり	(宇都宮市)
渡邊 桜子	(宇都宮市)
高木 理史	(宇都宮市)
渡邊 理紗	(宇都宮市)
安納 珠美	(宇都宮市)
細野 智子	(宇都宮市)
池田 幸次郎	(宇都宮市)
石川 雅之	(宇都宮市)
大根田 登美子	(宇都宮市)
高橋 和志	(宇都宮市)
倉井 美津雄	(宇都宮市)
佐手 稔	(宇都宮市)
郷間 隆夫	(宇都宮市)
吉田 清	(宇都宮市)
舘野 英子	(宇都宮市)
原田 直樹	(宇都宮市)
玉造 和輝	(宇都宮市)
下野 善隆	(宇都宮市)
堀江 満	(宇都宮市)
大越 輝子	(宇都宮市)
保坂 俊彦	(宇都宮市)
小林 優太	(宇都宮市)
石坂 広明	(宇都宮市)
篠永 和子	(宇都宮市)
渡辺 温子	(宇都宮市)
水谷 杏	(宇都宮市)
岩崎 叶佳	(宇都宮市)
小島 夏海	(宇都宮市)

第80回記念栃木県芸術祭美術展洋画部門入選者一覧

中島	嘉代子	(宇都宮市)
河野	通大	(宇都宮市)
神山	華穂	(宇都宮市)
加藤	恵子	(宇都宮市)
糸井	麻綾	(宇都宮市)
深澤	郁男	(宇都宮市)
小林	博	(足利市)
小林	久子	(足利市)
倉林	一彦	(足利市)
三田	忠良	(足利市)
小林	良恵	(足利市)
園田	稔	(足利市)
平野	正明	(足利市)
増田	順一	(足利市)
新藤	理絵	(足利市)
須藤	充夫	(足利市)
長島	正志	(足利市)
岩下	知美	(足利市)
天下井	甚一	(栃木市)
石崎	壯卑洸	(栃木市)
佐藤	康子	(栃木市)
田名網	真稟	(栃木市)
田村	光枝	(栃木市)
赤塚	琉珠	(栃木市)
飯田	愛子	(佐野市)
小竹	昇	(佐野市)
須藤	敬一	(佐野市)
杉浦	和彦	(鹿沼市)
鈴木	政男	(鹿沼市)
坂本	文子	(鹿沼市)
大門	勉	(鹿沼市)
黒須	譲	(鹿沼市)
大貫	知代子	(鹿沼市)
金田	卓	(日光市)
星	武雄	(日光市)
森	秀夫	(日光市)
沼尾	理枝	(日光市)

第80回記念栃木県芸術祭美術展洋画部門入選者一覧

長 恵子	(日光市)
折笠 華琳	(日光市)
関 和子	(小山市)
山川 清四郎	(小山市)
五十嵐 正道	(小山市)
大島 進	(小山市)
中里 篤	(小山市)
関口 まさ子	(小山市)
太田 優	(小山市)
大塚 咲希	(小山市)
上野 洋子	(真岡市)
芝野 孝陽	(真岡市)
谷田部 文子	(真岡市)
渡邊 節子	(真岡市)
大島 照代	(真岡市)
青山 初枝	(真岡市)
渡辺 里美	(真岡市)
大金 我閣	(真岡市)
植竹 民代	(大田原市)
鎌田 雄二	(大田原市)
磯 千恵	(大田原市)
屋代 清美	(大田原市)
井上 光夫	(矢板市)
石下 義夫	(矢板市)
鈴木 晃	(那須塩原市)
草野 勝光	(那須塩原市)
遠藤 美幸	(さくら市)
上岡 啓子	(さくら市)
井澤 栞	(さくら市)
柳田 昭男	(那須烏山市)
小西 美翔	(那須烏山市)
鮎澤 珠央	(那須烏山市)
大出 郁子	(下野市)
吉澤 宰	(下野市)
園部 立也	(下野市)
駿河 愛子	(下野市)
川勾 英雄	(下野市)

第80回記念栃木県芸術祭美術展洋画部門入選者一覧

猪瀬	真喜子	(上三川町)
服部	蒼	(上三川町)
星野	満子	(上三川町)
早野	由美恵	(益子町)
菊地	信幸	(茂木町)
飯村	正子	(茂木町)
海老澤	洋子	(市貝町)
江面	キヨ	(壬生町)
藤本	夢	(壬生町)
横山	俊二	(野木町)
石塚	悌志	(塩谷町)
古口	栄子	(高根沢町)
涌井	ひより	(高根沢町)
篠原	章子	(高根沢町)
櫻井	和恵	(高根沢町)
杉森	修	(那須町)
高良	奏那	(那須町)
富川	未蘭	(那須町)
吉原	愛華	(那須町)
明石	真理子	(那須町)
遠藤	和浩	(秋田県)
加藤	喜三	(福島県)

第80回記念栃木県芸術祭美術展彫刻部門入選者一覧

氏名又は雅号 市町

尾嶋得司 (宇都宮市)

紫 (宇都宮市)

伴 秀政 (宇都宮市)

辻 幹雄 (宇都宮市)

田中 耀大 (宇都宮市)

小曾戸 連 (宇都宮市)

山中 啓輔 (宇都宮市)

渡辺 小都実 (足利市)

新井 貞夫 (栃木市)

並木 玄鳥 (栃木市)

萩原 幹雄 (栃木市)

留川 明 (佐野市)

渋谷 明弘 (日光市)

吉沢 英道 (大田原市)

國澤 義勝 (大田原市)

土屋 光友子 (さくら市)

上岡 通夫 (さくら市)

中村 俐亜 (那須烏山市)

杉山 瑞季 (塩谷町)

鈴木 正一 (那珂川町)

第80回記念栃木県芸術祭美術展工芸部門入選者一覧

氏名又は雅号	市町
渡邊 梨重子	(宇都宮市)
神野 重樹	(宇都宮市)
岩渕 万喜	(宇都宮市)
関根 茂夫	(宇都宮市)
伊藤 行男	(宇都宮市)
鈴木 麻弓	(宇都宮市)
加藤 貞夫	(宇都宮市)
高野 博之	(宇都宮市)
西澤 光一	(宇都宮市)
吉成 洋平	(宇都宮市)
岩川 理平	(宇都宮市)
荒井 澄江	(宇都宮市)
荻原 英男	(宇都宮市)
葉多 真由美	(宇都宮市)
伊原 実穂	(宇都宮市)
中山 キッコ	(足利市)
中山 忠彦	(足利市)
早川 秀夫	(栃木市)
廣瀬 ゆかり	(佐野市)
赤木 奎太	(佐野市)
茂木 政宏	(鹿沼市)
青柳 卓	(鹿沼市)
大柳 火幹	(日光市)
山川 隆志	(日光市)
佐藤 和彦	(日光市)
須長 利成	(小山市)
松丸 幸子	(小山市)
佐久間 勝弘	(小山市)
大嶋 登茂子	(小山市)
小栗 みどり	(小山市)
渡辺 久子	(真岡市)
川俣 昇二	(大田原市)
阿久津 正弘	(大田原市)
尾畑 美智	(大田原市)
小澤 和枝	(矢板市)
平間 麻子	(矢板市)

第80回記念栃木県芸術祭美術展工芸部門入選者一覧

関谷 天真	(矢板市)
印南 克己	(那須塩原市)
戸田 史子	(那須塩原市)
上田 順康	(さくら市)
星野 満子	(上三川町)
秋風庵 泥舟	(益子町)
小林 渡	(益子町)
金子 透万	(益子町)
那花 陸	(益子町)
白石 泰世	(益子町)
宮澤 明日香	(益子町)
川島 郁朗	(益子町)
勝田 恭司	(益子町)
阿部 智也	(市貝町)
桐林 和行	(壬生町)
水留 訓子	(野木町)
風間 栄子	(野木町)
鹿野 豊子	(野木町)

第80回記念栃木県芸術祭美術展（洋画・彫刻・工芸部門）

芸 術 祭 賞



洋画部門 芸術祭賞
「腹の蠢き」
渡辺 琉月
(S50号)



工芸部門 芸術祭賞
「花籃」 高橋 定男
(タテ 30 cm × ヨコ 42 cm × ハバ 21 cm)

※ 彫刻部門
芸術祭賞該当なし